

評価会議（平成 27 年度中間）における委員の評価及び意見

(ア) 取組実績の評価（１）：事業の実施状況

評価点 (配点 30 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	25	27	

(イ) 取組実績の評価（２）：事業の実施体制等

評価点 (配点 20 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	15	17	

(ウ) 取組効果の評価：目標等の達成状況

評価点 (配点 50 点)	A 委員	B 委員	C 委員
	35	45	

(エ) 総合評価

1 総合評価Ⅰ

項目	A 委員	B 委員	C 委員
(1) 地域課題等の把握・分析・整理	A	S	
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	S	A	
(3) 区のマネジメントに合った取組	A	A	

主な意見等

- ・地域の分析をよくされている。
- ・地域課題を細かく把握した上で、解決に向けた重点的な取組みやその準備を行っている点が優れている。
- ・広報、啓発活動など知恵をしばり多面的な施策を講じられている。

2 総合評価Ⅱ

項目	A 委員	B 委員	C 委員
総合評価（全体）	A	A	

主な意見等

- ・エリアごとに取組みの進展を見える化すべく K P I（指標）を設定し、活動を継続されたい。
- ・地域や区役所からの信頼も厚い。区役所と中長期的な目標設定とマイルストーンの共有化をすることで、一步進んだ支援機関の姿を見せることができる。

(評価基準)

- S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
A：本市の求める水準以上の効果が得られた
B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
C：本市の求める水準の効果が得られていない